



2009年2月24日(火)

マーケット情報

ホーチミン市場: 大幅続落

本日のベトナム市場は、引き続き日本などのアジア主要市場の下落及び景気悪化に対する懸念からVN指数は-8.52ポイント(-3.49%)の235.5ポイントと2005年2月以来の安値を更新した。これで、VN指数は11日続落となったが、好材料はまだない状態。出来高はほぼ前日と同様の9360万、売買代金は1770億ドンとなった。173銘柄のうち、上昇銘柄は25銘柄であった。

個別では、有力銘柄はほとんど売られた。ビナムルク(VNM)は-0.68%、FPT(FPT)が-4.8%、ペトロベトナム化学肥料(DPM)が-4.97%と3日続落した。

トピックス

○23日、日本からODA正式に再開

2月23日、計画投資省のボ・ホン・フック大臣はズン首相の特使として中曽根弘文外務大臣と会談を行った。ベトナム通信社(VNA)によると、この会談で、日本側は対ベトナムODA(政府開発援助)を正式に再開すると発表した。その他、両国は今後ODA資金を投資するプロジェクトの調査のため、日本側の専門家が調査段階から参加することを合意した。まず、日本はインフラ整備案件に対して、823億円(9億ドル)を供与する予定である。その後、両国首相が合意したハノイ-ホーチミン間高速鉄道、高速道路システム、ホアラック・ハイテクなどの優先案件を進んで開発する。

2008年12月、日本はパシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル(PCI)の贈収賄事件をきっかけに、対ベトナム新規ODAの供与を一時中止すると発表していた。その後、ベトナム側が、事件の積極的説明を進め、PCI事件関連の役人1人を逮捕した。

対ベトナムODAが再開された1992年以来、日本は約140億ドルを供与した。これはベトナムへのODA全体の3分の1を占め、インフラ改善の効果をもたらした。2009年の支援国・組織は28、総額50億1,500万ドルと発表されていたが、今回日本も含まれて、約60億ドルになった。

○2月26日海運の新規銘柄上場

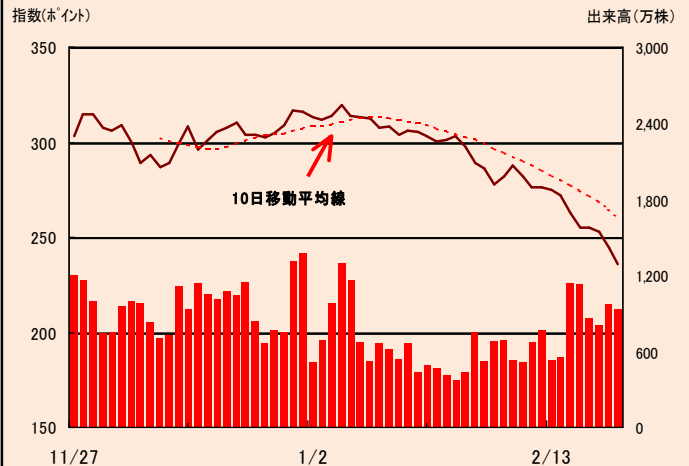
HOSEによると、ベトナム海運商船(Vietnam Sea Transport and Chartering Company)(コード:VST)が2月26日に上場する予定。資本金は4000億ドン、上場株数は4000万株(額面は1万ドン)で、上場時参考価格24,000ドンで計算すると時価総額は9600億ドン(約52億円)となる。なお、初日の値幅制限は参考価格の±20%に決められている。これでHOSE上場の運輸関連は20社となる。

VSTは国有のベトナム海運公社の子会社であり、海運業務、代理店サービス、設備輸出入、海運専門人材派遣などを手掛ける。現在、18船を保有、毎年850万トンの貨物を輸送する。2008年1~10月期累計の税引前利益は2634億ドン。

□ VN指数

VN指数	235.50	値上り銘柄	25
前日比	-8.52	値下がり銘柄	128
前日比(%)	-3.49	売買代金(百万VND)	177,089
		出来高(百万株)	9.36

□ VN指数チャート(日足3ヶ月)



□ VN指数 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
IFS	インターフード(国際食品)	6,400	+4.92	1
TMS	トランシメックス・サイゴン	32,900	+4.78	210
SJ1	第1水産	13,200	+4.76	22
VSG	南部コンテナ	8,800	+4.76	8
VHC	ビンホアン	17,800	+4.71	20

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
DMC	ドメスコ医療輸出入	38,000	-5.00	1,474
GMD	総合フォワーディング	19,000	-5.00	999
HAG	ホアン・アイン・ザー・ライ	47,500	-5.00	3,151
ITA	タンタオ工業投資	15,200	-5.00	2,308
PAC	南部バッテリー	28,500	-5.00	1,256

□ VN指数 出来高上位5銘柄

売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
STB	サコムバンク	13,000	-4.41	23,063
VNM	ベトナム乳業(ビナムルク)	73,000	-0.68	17,752
DPM	ペトロベトナム化学肥料社	26,800	-4.97	14,454
FPT	FPT	37,700	-4.80	10,448
HPG	ホアファットグループ	24,300	-4.71	6,021

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。